

試 験 地	受 験 番 号	氏 名

2電学前

〔受験地変更者は上欄のほか、本日の受験地と仮受験番号を記入してください。〕
 本日の受験地..... 仮受験番号 仮-

平成 30 年度

2級電気工事施工管理技術検定試験（前期）

学科試験問題

〔注 意 事 項〕

1. ページ数は、表紙を入れて 25 ページです。
2. 試験時間は、10 時 15 分から 12 時 45 分までです。
3. 解答は、下記によってください。
 - 1) [No. 1]～[No. 12]までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。
 - 2) [No. 13]～[No. 32]までの 20 問題のうちから、11 問題を選択し、解答してください。
 - 3) [No. 33]～[No. 38]までの 6 問題のうちから、3 問題を選択し、解答してください。
 - 4) [No. 39]の問題は、必ず解答してください。
 - 5) [No. 40]～[No. 52]までの 13 問題のうちから、9 問題を選択し、解答してください。
 - 6) [No. 53]～[No. 64]までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。
4. 選択問題の解答数が指定数を超えた場合は、減点となります。
5. 解答は、別の解答用紙に、HBの芯を用いたシャープペンシルまたは鉛筆で記入してください。
 それ以外のボールペン・サインペン・色鉛筆などを使用した場合は、採点されません。
6. 問題は、四肢択一式です。正解と思う肢の番号を次のマーク例にしたがってぬりつぶしてください。



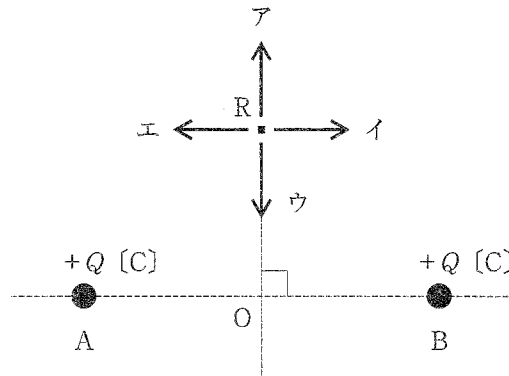
7. マークを訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
 消しかたが十分でない指定数を超えた解答となり、減点となります。
8. 解答用紙は、雑書きをしたり、よごしたり、折り曲げたりしないでください。
9. この問題用紙の余白を、計算などに使用することは自由です。
10. この問題用紙は、試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者は持ち帰ることができます。
 途中退席者や希望しない方の問題用紙は、回収します。

※ 問題番号 [No.1]～[No.12] までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。

[No. 1] 図のように、点 A 及び点 B にそれぞれ $+Q$ [C] の点電荷があるとき、点 R における電界の向きとして、正しいものはどれか。

ただし、距離 $OR = OA = OB$ とする。

1. ア
2. イ
3. ウ
4. エ

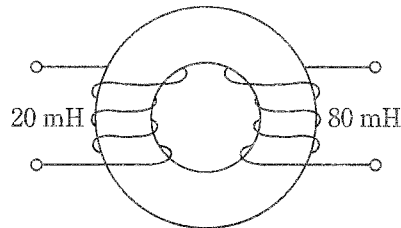


[No. 2] 自己インダクタンスが 20 mH と 80 mH の 2 つのコイルが巻かれた環状鉄心がある。

このときの相互インダクタンスの値として、正しいものはどれか。

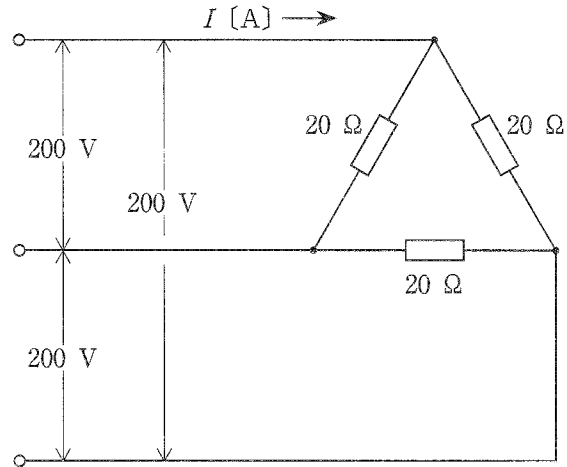
ただし、漏れ磁束はないものとする。

1. 40 mH
2. 50 mH
3. 60 mH
4. 100 mH



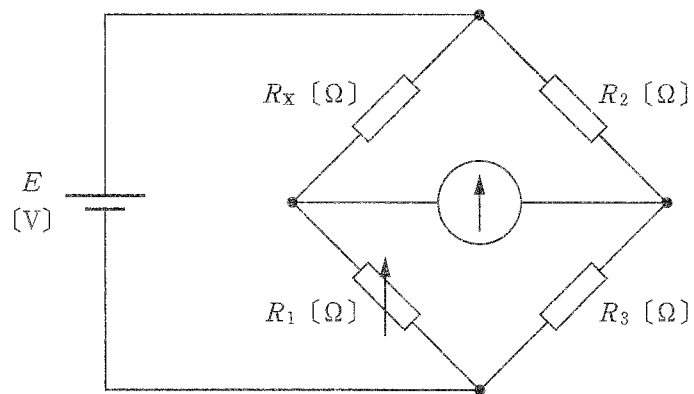
[No. 3] 図に示す三相負荷に三相交流電源を接続したときの電流 I [A] の値として、正しいものはどれか。

1. $\frac{10}{\sqrt{3}}$ A
2. $\frac{20}{\sqrt{3}}$ A
3. $10\sqrt{3}$ A
4. $20\sqrt{3}$ A



[No. 4] 図に示すホイートストンブリッジ回路において、可変抵抗 R_1 を 8.0Ω にしたとき、検流計に電流が流れなくなった。このときの抵抗 R_x の値として、正しいものはどれか。
ただし、 $R_2 = 5.0 \Omega$, $R_3 = 4.0 \Omega$ とする。

1. 0.1Ω
2. 2.5Ω
3. 6.4Ω
4. 10.0Ω



〔No. 5〕 同期発電機の特性に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 界磁電流を大きくすれば、出力電圧は上昇し、やがて飽和する。
2. 容量性負荷の場合、残留磁気があると無励磁でも出力電圧は上昇する。
3. 同期インピーダンスが小さければ、短絡比も小さくなる。
4. 出力端子を短絡したときの電機子電流は、界磁電流に正比例して大きくなる。

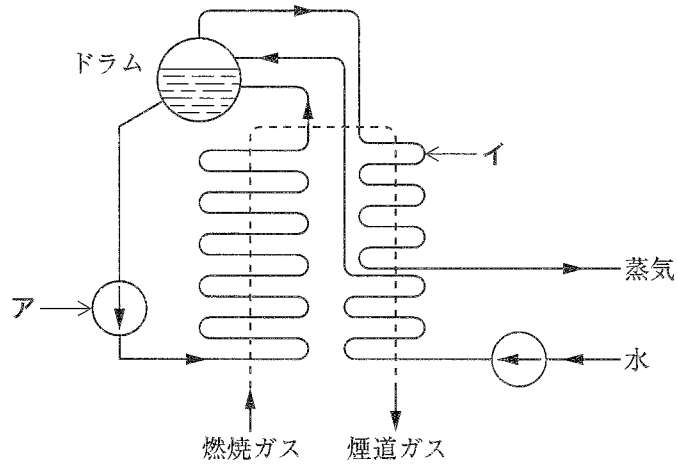
〔No. 6〕 同容量の単相変圧器2台をV結線により三相負荷に電力を供給するときの変圧器の利用率として、**正しいもの**はどれか。

1. $\frac{1}{2}$
2. $\frac{2}{\sqrt{3}}$
3. $\frac{2}{3}$
4. $\frac{\sqrt{3}}{2}$

〔No. 7〕 ガス遮断器に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 空気遮断器に比べて、開閉時の騒音が小さい。
2. 高電圧・大容量の遮断器として使用されている。
3. 空気遮断器に比べて、小電流遮断時の異常電圧が大きい。
4. 使用されるSF₆ガスは、空気に比べて絶縁耐力が大きい。

[No. 8] 図に示す汽力発電の強制循環ボイラにおいて、アとイの名称の組合せとして、**適当なもの**はどれか。



- | | ア | イ |
|----|-------|-----|
| 1. | 給水ポンプ | 過熱器 |
| 2. | 給水ポンプ | 節炭器 |
| 3. | 循環ポンプ | 過熱器 |
| 4. | 循環ポンプ | 節炭器 |

[No. 9] 高压電路に使用する機器に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 柱上に用いる気中負荷開閉器(PAS)は、短絡電流の遮断に用いられる。
2. 真空遮断器(VCB)は、負荷時の電路の開閉に用いられる。
3. 真空電磁接触器(VMC)は、負荷電流の多頻度開閉に用いられる。
4. 電力ヒューズ(PF)は、主に短絡電流の遮断に用いられる。

[No. 10] 需要と負荷の関係を示す指標として、次の計算式により**求められるもの**はどれか。

$$\frac{\text{期間中の負荷の平均需要電力 [kW]}}{\text{期間中の負荷の最大需要電力 [kW]}} \times 100 [\%]$$

1. 需要率
2. 不等率
3. 負荷率
4. 利用率

[No. 11] 照明の光源に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 高圧水銀ランプは、消灯直後の水銀蒸気圧が高いため、すぐには再始動できない。
2. ハロゲン電球は、メタルハライドランプに比べて定格寿命が短い。
3. メタルハライドランプは、高圧水銀ランプに比べて演色性が良い。
4. 蛍光ランプは、熱放射による発光を利用したものである。

[No. 12] 電気加熱に関する次の記述に該当する方式として、適当なものはどれか。

「交番磁界内において、導電性の物体中に生じるうず電流損や磁性材料に生じるヒステリシス損を利用して加熱する。」

1. 抵抗加熱
2. 誘導加熱
3. 誘電加熱
4. 赤外線加熱

※ 問題番号 [No.13]～[No.32] までの 20 問題のうちから、11 問題を選択し、解答してください。

[No. 13] 水力発電所に用いられる水車発電機に関する記述として、不適當なものはどれか。

1. 立軸形は、据付面積を小さくできる。
2. 回転子には、一般に突極形のものを使用されている。
3. 立軸形は、横軸形に比べて小容量高速機に適している。
4. スラスト軸受は、発電機の回転子および水車の重力を支える部分である。

[No. 14] 変電所の母線結線方式に関する記述として、最も不適當なものはどれか。

1. 単母線は、複母線に比べて所要機器が多い。
2. 単母線は、母線事故時に全停電となる。
3. 複母線は、大規模な変電所に採用される。
4. 複母線は、機器の点検、系統運用が容易である。

[No. 15] 変電設備において、電圧もしくは無効電力の調整を行うための機器として、不適當なものはどれか。

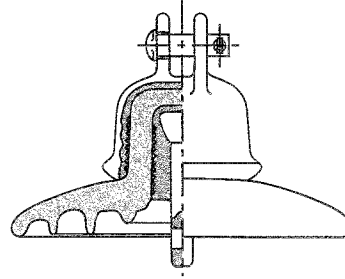
1. 電力用コンデンサ
2. 中性点接地抵抗器
3. 負荷時タップ切換変圧器
4. 分路リアクトル

[No. 16] 配電線路に用いられる電線の記号と主な用途の組合せとして、不適當なものはどれか。

	電線の記号	主な用途
1.	GV	架空電線路の接地用
2.	OW	低圧架空配電用
3.	OC	高圧架空配電用
4.	DV	高圧架空引込用

[No. 17] 図に示すがいしの名称として、**適当なもの**はどれか。

1. 懸垂がいし
2. 長幹がいし
3. ピンがいし
4. ラインポストがいし



[No. 18] 送電線路の線路定数に関する次の記述のうち、 に当てはまる語句として、**適当なもの**はどれか。

「送電線路は、抵抗・・静電容量・漏れコンダクタンスの4つの定数をもつ電気回路とみなすことができる。」

1. インダクタンス
2. アドミタンス
3. リアクタンス
4. インピーダンス

[No. 19] 一般送配電事業者が供給する電気の電圧に関する次の記述のうち、 に当てはまる数値として、「電気事業法」上、**定められているもの**はどれか。

「標準電圧 200 V の電気を供給する場所において、供給する電気の電圧の値は、202 V の上下 V を超えない値に維持するように努めなければならない。」

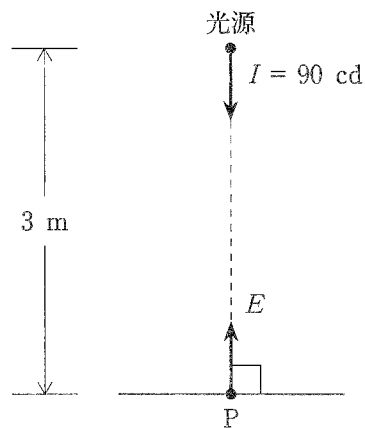
1. 6
2. 10
3. 12
4. 20

[No. 20] 高圧配電線路で一般的に採用している接地方式として、**適当なもの**はどれか。

1. 非接地方式
2. 直接接地方式
3. 抵抗接地方式
4. 消弧リアクトル接地方式

[No. 21] 図においてP点の水平面照度 E [lx] の値として、**正しいもの**はどれか。

ただし、光源はP点の直上にある点光源とし、P方向の光度 I は 90 cd とする。



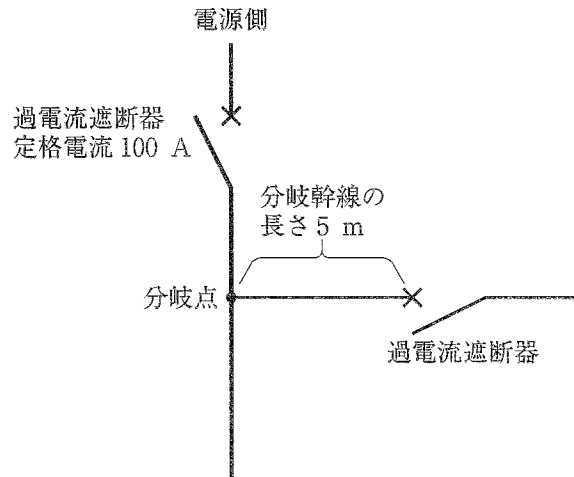
1. 3 lx
2. 10 lx
3. 15 lx
4. 30 lx

[No. 22] 次の負荷を接続する分岐回路に漏電遮断器を使用することが、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 地下の機械室の床に設置する空調機
2. 冷却塔ファン
3. 消火栓ポンプ
4. 揚水ポンプ

[No. 23] 図に示す定格電流 100 A の過電流遮断器で保護された低圧屋内幹線との分岐点から、電線の長さが 5 m の箇所に過電流遮断器を設ける場合、分岐幹線の許容電流の最小値として「電気設備の技術基準とその解釈」上、正しいものはどれか。

1. 35 A
2. 55 A
3. 75 A
4. 100 A



[No. 24] 高圧受電設備に使用する断路器に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 垂直面に取り付ける場合は、横向きに取り付けない。
2. 高圧進相コンデンサの開閉装置として使用する。
3. 受電用の断路器は、負荷電流が通じているときは開路できない。
4. 縦に取り付ける場合は、切替断路器を除き、接触子(刃受)を上部とする。

[No. 25] キュービクル式高圧受電設備の設置後、受電前に行う自主検査として、一般的に行われないものはどれか。

1. 保護装置試験
2. 温度上昇試験
3. 絶縁耐力試験
4. 絶縁抵抗試験

[No. 26] 据置鉛蓄電池に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 放電すると、電解液の濃度(比重)が下がる。
2. 温度が高いほど、自己放電は大きくなる。
3. 制御弁式鉛蓄電池は、通常、電解液を補液することが出来ない。
4. ベント形蓄電池は、使用中の補水が不要である。

[No. 27] 低圧屋内配線の工事の種類のうち、「電気設備の技術基準とその解釈」上、点検できない隠ぺい場所に**施設できないもの**はどれか。

1. バスダクト工事
2. 合成樹脂管工事
3. 金属可とう電線管工事
4. ケーブル工事

[No. 28] 自動火災報知設備に関する次の記述に該当する感知器として、「消防法」上、**適当なもの**はどれか。

「周囲の温度の上昇率が一定の率以上になったときに火災信号を発信するもの」

1. 定温式スポット型感知器
2. 差動式スポット型感知器
3. 赤外線式スポット型感知器
4. 光電式スポット型感知器

[No. 29] 非常警報設備に関する次の記述のうち、 に当てはまる語句として、「消防法」上、定められているものはどれか。

「非常ベル又は自動式サイレンの音響装置は、各階ごとに、その階の各部分から一の音響装置までの水平距離が 以下となるように設ける。」

1. 15 m
2. 25 m
3. 30 m
4. 50 m

[No. 30] 構内情報通信網(LAN)に関する次の記述に該当する機器として、最も適切なものはどれか。

「ネットワーク上を流れるデータを、IPアドレスによって他のネットワークに中継する装置」

1. ルータ
2. リピータハブ
3. スイッチングハブ
4. メディアコンバータ

[No. 31] 電車線路のトロリ線に要求される性能に関する記述として、不適当なものはどれか。

1. 抵抗率が高い。
2. 耐熱性に優れている。
3. 耐摩耗性に優れている。
4. 引張り強度が大きい。

〔No. 32〕 トンネル照明に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. トンネル照明方式は、対称照明方式と非対称照明方式に分類される。
2. 非対称照明方式は、カウンタービーム照明方式とプロビーム照明方式に分類される。
3. カウンタービーム照明方式は、車両の進行方向に対向した配光をもち、出口照明に採用される。
4. プロビーム照明方式は、車両の進行方向に配光をもち、入口・出口照明に採用される。

※ 問題番号〔No.33〕～〔No.38〕までの6問題のうちから、3問題を選択し、解答してください。

〔No. 33〕 建物内の給水設備における水道直結直圧方式に関する記述として、不適当なものはどれか。

1. 受水槽が不要である。
2. 加圧給水ポンプが不要である。
3. 建物の停電時には給水が不可能である。
4. 水道本管の断水時には給水が不可能である。

〔No. 34〕 コンクリート舗装をアスファルト舗装と比較した記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 施工後の養生期間が長い。
2. 部分的な補修が困難である。
3. 荷重によるたわみが大きい。
4. 耐久性に富む。

〔No. 35〕 建設作業とその作業に使用する建設機械の組合せとして、不適当なものはどれか。

- | | 建設作業 | 建設機械 |
|----|------|--------|
| 1. | 整地 | ブルドーザ |
| 2. | 掘削 | バックホウ |
| 3. | 敷ならし | ロードローラ |
| 4. | 締固め | コンパクタ |

〔No. 36〕 架空送電線の鉄塔の組立工法として、**不適當なもの**はどれか。

1. 台棒工法
2. 搬送工法
3. 移動式クレーン工法
4. クライミングクレーン工法

〔No. 37〕 電気鉄道におけるロングレールに関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. ロングレールが温度変化によって伸縮する部分は、レール両端から一定の範囲に限られる。
2. ロングレールの施設にあたっては、PCまくらぎの使用が適している。
3. ロングレールの継目は、間げきを設け、継目板によって接続する。
4. ロングレールは、レール交換の作業性のため、その長さが制限される。

〔No. 38〕 コンクリート工事における施工の不具合として、**関係ないもの**はどれか。

1. 豆板(ジャンカ)
2. ブローホール
3. 空洞
4. コールドジョイント

※ 問題番号〔No.39〕の問題は、必ず解答してください。

〔No. 39〕 構内電気設備に用いる配線用図記号と名称の組合せとして、「日本工業規格(JIS)」上、誤っているものはどれか。

	図記号	名 称
1.		通信用アウトレット(電話用アウトレット)
2.		情報用アウトレット
3.		コンセント
4.		非常用照明

※ 問題番号 [No.40]～[No.52] までの 13 問題のうちから、9 問題を選択し、解答してください。

[No. 40] 太陽光発電システムの施工に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 雷害等から保護するため、接続箱にサージ防護デバイス (SPD) を設けた。
2. スtringごとに開放電圧を測定して、電圧にばらつきがないことを確認した。
3. Stringへの逆電流の流入を防止するため、接続箱にバイパスダイオードを設けた。
4. 太陽電池アレイ用架台の構造は、固定荷重の他に、風圧、積雪、地震時の荷重に耐えるものとした。

[No. 41] 高低圧架空配電線路の施工に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 長さ 15 m の A 種コンクリート柱の根入れの深さを、2 m とした。
2. 支線が断線したとき地表上 2.5 m 以上となる位置に、玉がいしを取付けた。
3. 支線の埋設部分には、打込み式アンカを使用した。
4. 高圧架空電線の分岐接続には、圧縮型分岐スリーブを使用した。

[No. 42] 金属線び工事による低圧屋内配線に関する記述として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、誤っているものはどれか。

ただし、使用電圧は 100 V とし、線びは一種金属製線びとする。

1. 電線を線び内で接続して分岐した。
2. 電線にビニル電線 (IV) を使用した。
3. 乾燥した点検できる隠ぺい場所に施設した。
4. 線びの長さが 4 m 以下なので、D 種接地工事を省略した。

[No. 43] 電車線に関する次の記述に該当する区分装置(セクション)として、**適当なもの**はどれか。

「直流，交流区間ともに広く採用され，パンタグラフ通過中に電流が中断せず，高速運転に適するので主に駅間に設けられる。」

1. エアセクション
2. BT セクション
3. FRP セクション
4. がいし形セクション

[No. 44] 構内交換設備の施工に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. IP 電話機の配線は，UTP ケーブルを使用した。
2. IP 電話機を，デジタル PBX 方式の交換機に接続した。
3. 事業用電気通信設備との接続は，分界点を定め容易に切り離せるようにした。
4. 電話配線及び電話機の設置後，電話機ごとにサービス機能の試験を行った。

[No. 45] 施工要領書に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 施工前に工事監理者に提出し確認を受ける。
2. 部分詳細や図表などを用いて分かりやすいものとする。
3. 製造者が作成した資料を含んだものであってはならない。
4. 原則として設計図書と相違があってはならない。

[No. 46] 届出を必要とする消防用設備等の届出に関する次の記述のうち、 に当てはまる日数として、「消防法」上、正しいものはどれか。

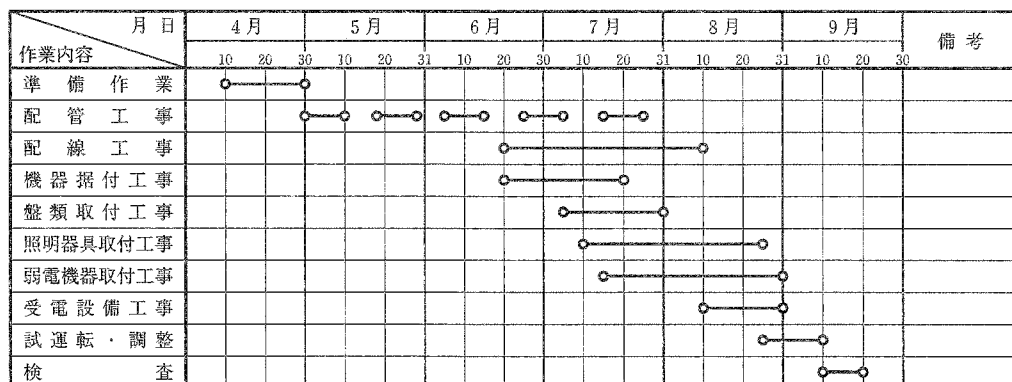
「消防用設備等の設置に係る工事が完了した日から 以内に、消防長又は消防署長に届け出なければならない。」

1. 4日
2. 10日
3. 14日
4. 20日

[No. 47] 工程管理に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 進捗度曲線は、工期と出来高の関係を示したものである。
2. 総合工程表は、仮設工事を除く工事全体を大局的に把握するために作成する。
3. 施工完了予定日から所要期間を逆算して、各工事の開始日を設定する。
4. 関連業者との工程調整では、電気工事として必要な工程を的確に要求する。

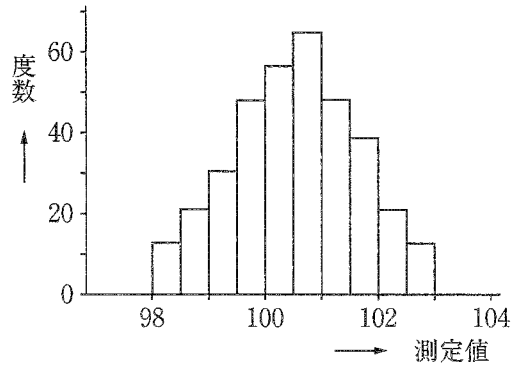
[No. 48] 図に示す工程表の名称として、適切なものはどれか。



1. タクト工程表
2. バーチャート工程表
3. ガントチャート工程表
4. QC工程表

[No. 49] 図に示す品質管理に用いる図表の名称として、**適当なもの**はどれか。

1. 管理図
2. 特性要因図
3. パレート図
4. ヒストグラム



[No. 50] 低圧の屋内配線工事における測定器の使用に関する記述として、**不適当なもの**はどれか。

1. 分電盤内の電路の充電状態を確認するため、低圧用検電器を使用した。
2. 三相動力回路の相順を確認するため、検相器を使用した。
3. 分電盤の分岐回路の絶縁を確認するため、接地抵抗計を使用した。
4. 配電盤からの幹線の電流を計測するため、クランプ式電流計を使用した。

[No. 51] 労働者の感電の危険を防止するための措置に関する記述として、「労働安全衛生法」上、**誤っているもの**はどれか。

1. 架空電線に近接する場所でクレーンを使用する作業を行うので、架空電線に絶縁用防護具を装着した。
2. 区画された電気室において、電気取扱者以外の者の立入りを禁止したので、充電部分の感電を防止するための囲い及び絶縁覆いを省略した。
3. 仮設の配線を通路面で使用するので、配線の上を車両などが通過することによる絶縁被覆の損傷のおそれのないように防護した。
4. 低圧活線近接作業において、感電のおそれのある充電電路に感電注意の表示をしたので、絶縁用保護具の着用及び絶縁用防具の装着を省略した。

[No. 52] 作業床に関する次の記述のうち、 に当てはまる語句の組合せとして、「労働安全衛生法」上、正しいものはどれか。

ただし、一側足場及びつり足場を除くものとする。

「高さ 2 m 以上の足場を使用する作業床の幅は ア 以上とし、床材間の隙間は イ 以下とする。」

- | | ア | イ |
|----|-------|------|
| 1. | 30 cm | 3 cm |
| 2. | 30 cm | 5 cm |
| 3. | 40 cm | 3 cm |
| 4. | 40 cm | 5 cm |

※ 問題番号 [No.53]～[No.64] までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。

[No. 53] 営業所に置く主任技術者に関する次の記述のうち、 に当てはまる語句の組合せとして、「建設業法」上、正しいものはどれか。

「 ア ，電気工事に関し イ 以上の実務経験を有する第三種電気主任技術者は、一般建設業を営む電気工事業の営業所に置く主任技術者になることができる。」

- | | ア | イ |
|----|-------|----|
| 1. | 試験合格後 | 3年 |
| 2. | 試験合格後 | 5年 |
| 3. | 免状交付後 | 3年 |
| 4. | 免状交付後 | 5年 |

[No. 54] 建設工事の請負契約書に記載しなければならない事項として、「建設業法」上、定められていないものはどれか。

1. 各当事者の債務の不履行の場合における遅延利息、違約金その他の損害金
2. 契約に関する紛争の解決方法
3. 工事完成後における請負代金の支払の時期及び方法
4. 現場代理人の氏名及び経歴

[No. 55] 電気工作物として、「電気事業法」上、定められていないものはどれか。

1. 電気鉄道用の変電所
2. 火力発電のために設置するボイラ
3. 水力発電のための貯水池及び水路
4. 電気鉄道の車両に設置する電気設備

[No. 56] 電気工事に使用する機材の種類のうち、「電気用品安全法」上、電気用品として定められていないものはどれか。

1. 600 V 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(CVT 22 mm²)
2. 呼び方 E 31 のねじなし電線管
3. 300 mm×300 mm×200 mm の金属製プルボックス
4. 幅 40 mm 高さ 30 mm の二種金属製線び

[No. 57] 有線電気通信設備に関する記述として、「有線電気通信法」上、誤っているものはどれか。
ただし、交通に支障を及ぼすおそれが少ない場合で工事上やむを得ないとき、または車両の運行に支障を及ぼすおそれがない場合を除くものとする。

1. 架空電線(通信線)が横断歩道橋の上にあるときは、その路面から 3 m の高さとした。
2. 架空電線(通信線)が鉄道又は軌道を横断するときは、軌条面から 6 m の高さとした。
3. ケーブルを使用した地中電線(通信線)と高圧の地中強電流電線との離隔距離が 10 cm 未満となるので、その間に堅ろうかつ耐火性の隔壁を設けた。
4. 公道に施設した電柱の昇降に使用するねじ込み式の足場金具を、地表上 1.5 m の高さに取り付けた。

[No. 58] 一般用電気工作物において、「電気工事士法」上、電気工事士でなければ従事してはならない作業から除かれているものはどれか。

1. 電線管を曲げる作業
2. ダクトに電線を取める作業
3. 接地極を地面に埋設する作業
4. 電力量計を取り付ける作業

[No. 59] 建築設備として、「建築基準法」上、定められていないものはどれか。
ただし、建築物に設けるものとする。

1. 排煙設備
2. 汚物処理の設備
3. 避難はしご
4. 避雷針

[No. 60] 消防用設備等として、「消防法」上、定められていないものはどれか。

1. 消火器
2. 不活性ガス消火設備
3. 誘導標識
4. 非常用の照明装置

[No. 61] 建設業における安全衛生推進者に関する記述として、「労働安全衛生法」上、誤っているものはどれか。

1. 事業者は、常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場において安全衛生推進者を選任しなければならない。
2. 事業者は、選任すべき事由が発生した日から20日以内に安全衛生推進者を選任しなければならない。
3. 事業者は、都道府県労働局長の登録を受けた者が行う講習を修了した者から安全衛生推進者を選任することができる。
4. 事業者は、選任した安全衛生推進者の氏名を作業場の見やすい箇所に掲示する等により、関係労働者に周知させなければならない。

[No. 62] 漏電による感電の防止に関する次の記述のうち、 に当てはまる語句の組合せとして、「労働安全衛生法」上、正しいものはどれか。

「電動機械器具で ア が イ をこえる移動式のものに接続される回路には、確実に作動する感電防止用漏電しゃ断装置を接続しなければならない。」

- | | ア | イ |
|----|------|-------|
| 1. | 使用電圧 | 100 V |
| 2. | 使用電圧 | 200 V |
| 3. | 対地電圧 | 150 V |
| 4. | 対地電圧 | 300 V |

[No. 63] 使用者が満 18 歳に満たない者に就かせてはならない業務として、「労働基準法」上、定められていないものはどれか。

1. 深さが 5 m 以上の地穴における業務
2. 動力により駆動される土木建築用機械の運転の業務
3. 地上又は床上における足場の組立又は解体の補助作業の業務
4. 電圧が 300 V を超える交流の充電回路の点検、修理又は操作の業務

[No. 64] 道路の占用許可申請書に記載する事項として、「道路法」上、定められていないものはどれか。

1. 工事の時期
2. 道路の復旧方法
3. 工作物、物件又は施設の構造
4. 工作物、物件又は施設の維持管理方法

